

令和8年度事業計画書

【受託事業】

東京都難聴児相談支援センター事業

新生児スクリーニング検査で難聴の疑いが発見された新生児の家族からの相談に応じ、今後の見通しをもって医療機関や養育に関わる必要な助言や情報提供を行うとともに、今後難聴児に関わる保健師や教員のためのスキルアップを目指して講習会を実施するなど、関係機関と連携して、新生児から18歳までの難聴児及びその家族の福祉の向上を図る。

【一般事業】

(1) 第49回聴覚障害児を育てたお母さんや家族をたたえる会

開催日：令和9年1月18日（月） 午後1時開会 午後3時閉会（予備日1月25日（月））

会 場：タワーホール船堀 秋篠宮妃殿下または内親王殿下のお成り要請予定

表彰者：お母さんや家族の表彰・桜内義雄賞1名・第21回作文コンクール金賞受賞者3名

発 表：母親や家族の体験発表、桜内義雄賞受賞者体験発表、作文コンクール金賞・文部科学大臣賞受賞作品の発表

ビデオ紹介：第30回全国聾学校絵画展（絵画展の様様、最優秀賞・優秀賞作品紹介）

第38回全国聾学校合奏コンクール（金賞・文部科学大臣賞受賞校の演奏動画）

後 援：文部科学省・子ども家庭庁・東京都教育委員会・全国聾学校長会

全国ろう学校PTA連合会（予定）

協 賛：株式会社日健総本社

(2) 第30回全国聾学校絵画展

最優秀賞2点（内1点文部科学大臣賞）・優秀賞14点・佳作50点

審査委員会：令和8年7月30日（金） 福祉財団ビル7階大会議室

展覧会：令和8年11月5日（木）・6日（金） 第60回全日本聾教育研究大会（青森大会）

主幹校：青森県立青森聾学校

表彰式：最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者在籍校に会長が赴いて実施（予定）

後 援：文部科学省・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会（予定）

(3) 第38回全国聾学校合奏コンクール

課 題：自由曲1曲

金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞・奨励賞若干校

審査委員会：年3回（4月、11月一次審査、令和9年1月二次審査）

表彰式：金賞・文部科学大臣賞受賞者在籍校に会長が赴いて実施（予定）

後 援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会（予定）

(4) 第21回全国聾学校作文コンクール

テーマ：自由題

金賞各部1編計3編・銀賞、銅賞各部2編計12編・努力賞各部3編計9編・佳作各部5編計15編 合計39編 小学部低学年（1年～3年）は日記・絵日記による応募も可

企画審査委員会：年3回 コンクールの企画、第二次審査（9月）、講評

調査研究委員会：年3回 応募作品集約、第一次審査（8月）、応募作品の調査等

入選作品集、応募作品分析集の作成

表彰式：「第49回聴覚障害児を育てたお母さんや家族をたたえる会」の中で実施予定

共催主：公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会、全国聾学校長会

後 援：文部科学省・子ども家庭庁・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会（予定）

(5) 読字力検定試験 年3回（6月・10月・2月）実施

(6) 聴覚障害教育関係資料収集事業 専門図書の閲覧サービス協力

(7) 会報「響き」の発行 年2回 第89号、第90号

(8) 募金活動・ハマナス募金 目標額 14,000,000円

(9) 法律相談 ～インターネット等による法律相談～ 随時

(10) 専門図書、ビデオの紹介・頒布 時々冊子やDVDの注文・価格について問い合わせ有り

(11) 聴覚障害研究団体での展覧会会場費として全日本聾教育研究会へ（10万円）

(12) 公益財団法人JKA補助事業であるデジタルワイヤレス補聴援助システム（ロジャー タッチスクリーンマイク）貸与事業と聴覚障害乳幼児教育支援事業を実施